

山 兼 待



大阪大学経済学部同窓会

2019年（平成31年）4月1日 第35号

ホームページ <http://www.machikaneyama.jp>



「この一年の出来事」

同窓会名誉会長 経済学研究科長・経済学部長 谷崎 久志

私が研究科長・学部長になって早いもので一年半がたちました。経済学研究科・経済学部のこの一年の出来事について、述べたいと思います。大きく4つのことがありました。

経済学部70周年記念事業について：

経済学部の卒業生の皆様、そして、企業など法人の皆様、経済学部70周年記念事業に対してご支援を賜り、心より感謝申し上げます。1948年に法文学部・経済学科が新設されて、2018年は経済学部にとって開設70年にあたる年でした。70周年記念事業の大きなテーマとしましては「国際性と先

進性を備えた人材育成」としています。その中の一つ目の事業は研究者育成の支援、二つ目は留学支援体制の整備、三つ目は大阪の社会・経済界に対する貢献などです。2019年度からこれら事業を実行していきます。実のある事業になるようにしていきたいと考えています。

新入生保護者懇談会について：

保護者の方々にも本学経済学部の実情について理解を深めていただき、大学をより身近な存在に感じていただく機会として、平成30年度入学式当日（2018年4月3日）に、経済学部新入生の保護

「第23回大阪大学経済学部同窓会総会・懇親パーティー」のご案内

日時 7月6日（土）14時30分～18時30分
（14時より受け付け）

会場 リーガロイヤルホテル大阪
タワーウイング3階 光琳の間
（大阪市北区中之島5-3-68 TEL 06-6448-1121）

会費 事前振込 5,000円（当日6,000円）

〈次第〉 14時30分～ 総会
15時15分～ 記念講演
住友商事株式会社 会長 中村邦晴氏
「サステナブルな企業経営」
16時30分～ 懇親パーティー

※同窓生の皆様の奮ってのご参加をお待ちしています。（18時30分終了予定）

者の皆様を対象に、大阪大学・豊中キャンパスにて、第一回新生保護者懇談会を開催しました。参加者は約60名でした。内容は、経済学部長挨拶、経済学部の教育について、学生生活について、留学関係、70周年記念事業などをご説明し、最後にご意見ご質問等を受けました。保護者の方々もお子様の学生生活にはご興味を持っておられる様子が私たちにも伝わってきました。今後も引き続き新生保護者懇談会を行いたいと思っています。

経済学研究科長選考規程の改正について：

これまで本学経済学研究科長（経済学部長も兼ねる）の任期は2年という規程でした。何らかの事情で研究科長が辞めた場合、辞めた日から2年間で次の研究科長の任期となっていました。ちなみに、私の任期は2017年8月26日から2年間です。新学期は4月から始まり、研究科長も学期に合わせて4月から就任の方が大学全体としては都合がよいということで、4月1日から新研究科長の任期が始まるというように研究科長選考規程を改正しました（他部局でも同様です）。ただし、次の研究科長の任期は、調整期間として、2020年3月31日までとなります（7か月間の研究科長）。

それ以降、研究科長の任期は4月1日からの2年間となります。もし仮に任期途中で研究科長が辞めることになった場合は、残任期間が次の研究科長の任期となります。

経済学専攻博士前期課程「経済制度・事例分析コース」の開設について：

経済学専攻博士前期課程には「経済学コース」、「歴史コース」、「応用経済コース」の3コースがありましたが、2019年4月から「経済学コース」、「応用経済コース」、「経済制度・事例分析コース」の3つに再編されます。経済学の中には経済史・経済学史など歴史分野も含まれているため、「歴史コース」を「経済学コース」に統合することにしました。さらに、日本経済・世界経済における具体的な制度・事例分析・歴史的発展過程に関心をもつ学生（社会人学生を含む）を受け入れることとし、「経済制度・事例分析コース」を開設することとしました（従来ではこの分野の学生をカバーできませんでした）。

以上ですが、案外、いろいろありました。同窓会の皆様、今後ともよろしく願いいたします。